

お客様各位

2022年2月24日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2022年2月24日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農 薬 名

第22908号 ホクコーダイロンゾル

適用拡大の内容

- ・ 作物名「さとうきび（春植又は夏植）」の植付後萌芽前雑草発生前の希釈水量を「100～200L/10a」に変更する。
- ・ 作物名「さとうきび（株出）」の萌芽前（雑草発生前）の薬量を「160～240ml/10a」に、希釈水量を「100～200リットル/10a」に変更する。
- ・ 作物名「飼料用さとうきび（春植又は夏植）」の植付後萌芽前雑草発生前の希釈水量を「100～200L/10a」に変更する。
- ・ 作物名「飼料用さとうきび（株出）」の「萌芽前（雑草発生前）」の薬量を「160～240ml/10a」に、希釈水量を「100～200リットル/10a」に変更する。
- ・ 作物名「かんきつ」の使用時期を「雑草発生前～雑草生育期 ただし、収穫60日前まで」に、使用方法を「雑草茎葉散布又は土壌散布」に変更する。
- ・ 作物名に「きく」を追加する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用回数	使用方法	DCMUを含む農薬 の総使用回数
			薬量	希釈水量			
さとうきび (春植又は 夏植)	一年生雑草 多年生広葉 雑草	植付後萌芽前 雑草発生前	160 ～ 240 m l /10a	100～200 リットル/10a	1 回	土壌散布	2 回以内 (萌芽前は 1 回以内、 生育期は 1 回以内)
		植付後萌芽前 雑草発生始期	100 ～ 150 m l /10a	100L/10a		雑草茎葉 散布 又は 全面土壌 散布	
		生育期 (雑草生育期) ただし、 収穫 60 日前まで		100～200 リットル/10a			

次ページに続く

前ページから続く

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の 使用回数	使用方法	DCMUを含む農薬 の総使用回数	
			薬量	希釈水量				
さとうきび (株出)	一年生雑草 多年生広葉 雑草	萌芽前 (雑草発生前)	160～240 m l /10a	100～200 <u>リットル/10a</u>	1 回	土壌散布	2 回以内 (萌芽前は 1 回以内、 生育期は 1 回以内)	
		萌芽前 (雑草発生始期)	100～150 m l /10a	100 リットル/10a		雑草茎葉 散布 又は 全面土壌 散布		
		生育期 (雑草生育期) ただし、 収穫60 日前まで		100～200 リットル/10a				
飼料用 さとうきび (春植 又 は夏植)		植付後萌芽前 雑草発生前	160～240 m l /10a	100～200 <u>リットル/10a</u>		土壌散布	1 回	
		植付後萌芽前 雑草発生始期	100～150 m l /10a	100 リットル/10a		雑草茎葉 散布 又は 全面土壌 散布		
		生育期 (雑草生育期) ただし、 収穫75 日前まで	100～240 m l /10a	100～200 リットル/10a				
飼料用 さとうきび (株出)		萌芽前 (雑草発生前)	160～240 m l /10a	100～200 <u>リットル/10a</u>		土壌散布		雑草茎葉 散布 又は 全面土壌 散布
		萌芽前 (雑草発生始期)	100～150 m l /10a	100 リットル/10a				
		生育期 (雑草生育期) ただし、 収穫75 日前まで	100～240 m l /10a	100～200 リットル/10a				
かんきつ		一年生雑草	雑草発生前 ～ 雑草生育期 ただし、 収穫60 日前まで	200～400 m l /10a		100 リットル/10a		雑草茎葉 散布 又は <u>土壌散布</u>
きく		生育期 (雑草生育期畦 間処理)	100～200 m l /10a	100 リットル/10a	雑草茎葉 散布 又は 土壌散布			

【変更後の注意事項（追加事項）】

- ・ きくの畦間処理に使用する場合、専用ノズルを使用して、作物にかからないようにすること。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら（[農薬製品・安全データシート（SDS）一覧](#)）からご参照下さい。

以上